

⑨ 安芸津地域

【地域の環境特性・課題】

- 本市の南部に位置する安芸津地域は、瀬戸内海に面し、万葉の時代から続く海の要衝として、海上交流や物流拠点としての役割を担い、人との関わりが深い里海エリアが形成されています。三津湾に流入する河川は大部分が安芸津地域の森林が源流部となっており、これらの河川上流部の谷筋に沿って里地里山エリアが形成されています。また、三津湾と内陸側の里地里山エリアに囲まれるように、安芸津港周辺には田園エリアや市街地エリアが形成されています。
- 三津湾では、カキの養殖をはじめとする海面漁業が行われ、漁礁の設置や稚魚の放流、海底堆積物の除去など、里海の環境の保全・形成が計画的に実施されています。
- 高野川河口部や大芝島には比較的まとまりのある干潟が残されています。
- 大芝島や龍王島、藍之島など大小の島々が浮かぶ三津湾は、瀬戸内海の多島美景観の一部を構成し、風光明媚な海の景観が形成されています。
- 赤崎地区の丘陵部に広がるじゃがいも畑では、瀬戸内海の多島美と調和した景観がみられます。
- 龍王島は、龍王島自然体験村として整備され、市民が自然とふれあう場となっています。
- 地球温暖化に伴う海水温の上昇などによる水産資源の減少がみられます。
- 市民アンケートによる環境の満足度をみると、「水や水辺とのふれあい」、「自然景観の美しさ」などについては、市全体の平均より満足度が高い結果となりましたが、「交通の利便性」や「公共の広場、公園、緑」などについては、大きく下回りました。



三津湾



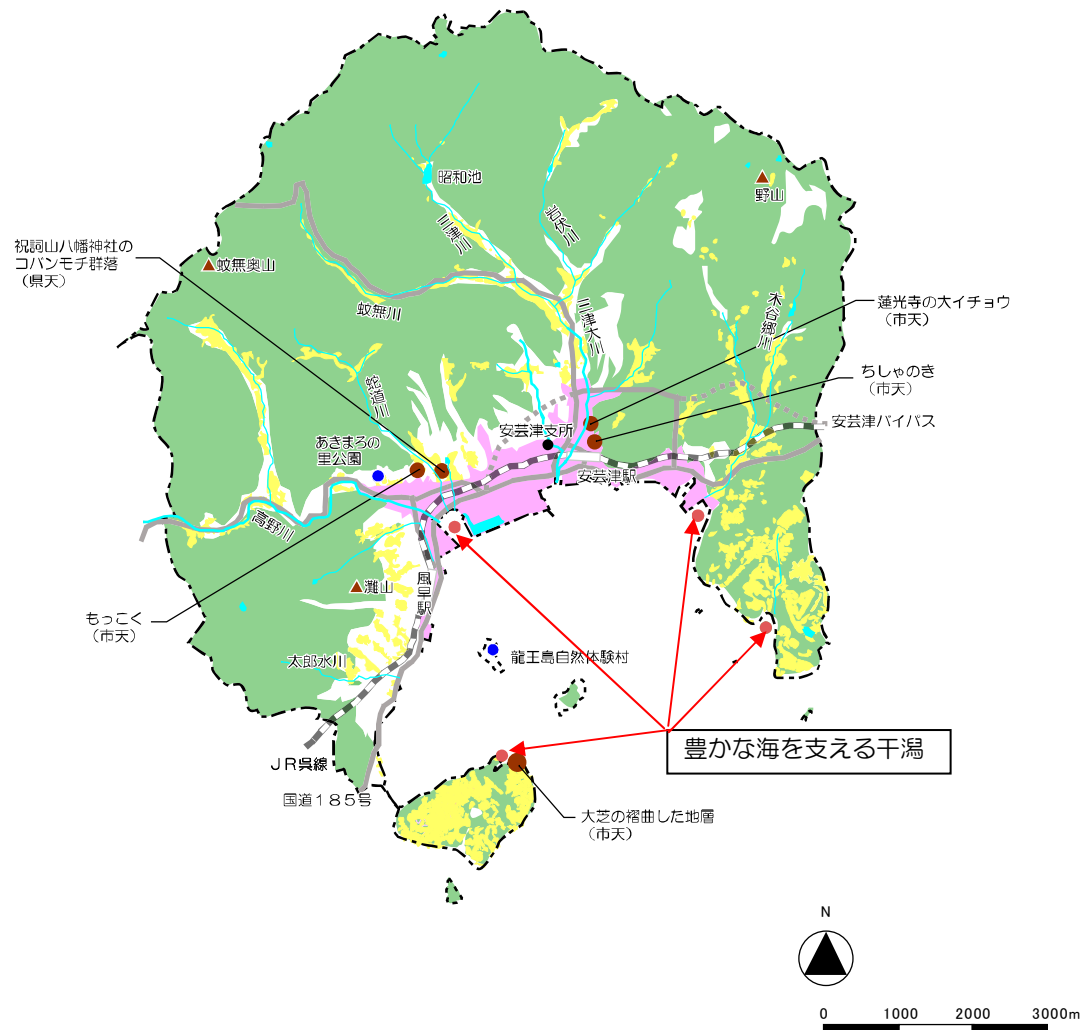
赤崎のじゃがいも畑

【環境配慮指針】

本地域では、以下のような環境配慮が望まれます。

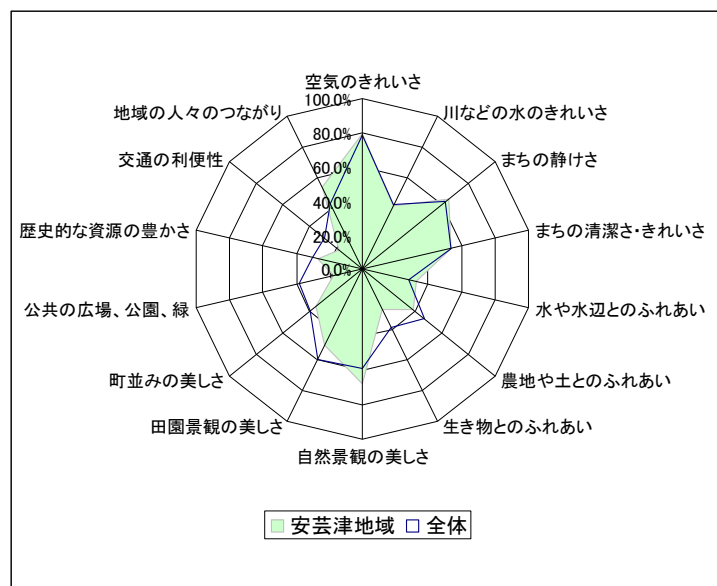
- ・ 海岸の清掃活動や不法投棄ごみの回収などに積極的に取り組むとともに、より多くの人に参加を呼びかける。
- ・ 里海エリアの開発等においては、干潟の直接的な改変を伴わないよう十分配慮するとともに、潮流の変化や河川からの土砂供給の減少など間接的な影響が干潟に及ばないように配慮し、水質浄化作用や多様な生き物の生息環境である干潟の保全に努める。
- ・ 水源の森として、豊かな漁場環境の形成にも深い関わりをもつ森林の保全に、地域ぐるみで参加する。
- ・ 耕作放棄地の解消や農地の適正な維持管理を地域ぐるみで支える取り組みを促進し、田園エリアの環境保全に努める。
- ・ 市街地エリアにおいては、瀬戸内海の多島美景観への眺望に配慮し、建築物や工作物、屋外広告物等について配慮する。

安芸津地域環境マップ



凡 例	
	山林
	農用地区域
	市街化区域、用途地域
	主な山
	主な河川
	主な池等
	主な文化財
	主な自然公園
	高速道路（破線は計画区間）
	主な道路（破線は計画区間）
	鉄道

※重文：重要文化財
 天：天然記念物
 登録：登録有形文化財



※平成 22 年に実施した市民アンケート結果より、「満足」、「ほぼ満足」と回答した人の割合。

※この図は里地里山エリアなどの環境の区分を示したものではありません。
 ※白抜きの範囲は、小規模な宅地と農地の混在している地域など、山林、農用地区域、市街化区域、用途地域の区分に当てはまらない地域です。